

特集

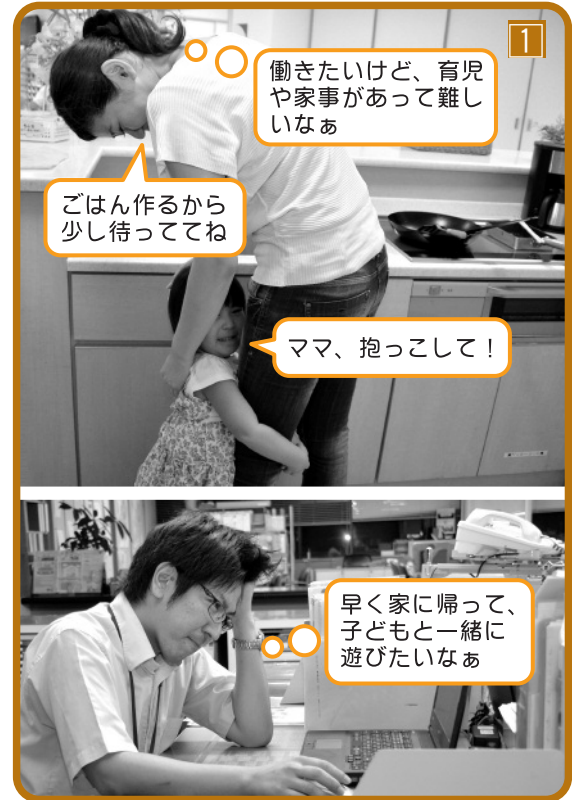
ワーク・ライフ・バランス

知っていますか？

10月は男女共同参画月間！

問▼市民協働課
(☎71)2218)

下の家族写真を見比べてください



①の写真は、夫は仕事に忙しい、育児や家事などに参加したくてもできていません。妻は、家庭生活に忙しく、働きたくても働きに行けません。

ワーク・ライフ・バランスの実現に必要なものは？ (複数回答あり)

回答	男性	女性
職場の理解	42.2%	39.0%
家族の理解と協力	21.7%	46.8%
社会構造・制度の変化	34.3%	27.0%
経済的な余裕	41.2%	40.6%
時間的な余裕	34.6%	30.7%
自分自身の意識の持ち方	40.7%	37.2%

ワーク・ライフ・バランスとは

「仕事」と育児や地域活動などの「仕事以外の生活」との調和がとれ、両方が充実している状態。仕事は、暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらします。同時に、家事・育児、近隣との付き合いなどの生活も、暮らしに欠かすことができないものです。両方の充実があってこそ、人生の生きがいや喜びは倍増します。

ワーク・ライフ・バランスの実現のためには

平成23年度に男女共同参画に関するアンケート調査(回答数▼男性↓396人、女性↓564人)をしました。「ワーク・ライフ・バ

ランスに必要なものは？」との質問に、女性は「家族の理解と協力」、男性は「職場の理解」と回答した人が一番多くなっていました。性別によって、考え方が異なることがわかります。

男性と女性がお互いを理解し協力し合うことが、ワーク・ライフ・バランスを実現するために大切です。

男女共同参画社会の実現に向けて、市ではワーク・ライフ・バランスの推進以外にも市政に女性の視点を取り入れることや、DV(ドメスティック・バイオレンス)への対応などさまざまな施策に取り組んでいます。

子育てパパにインタビュー



ゆきなり 野々山行成さん (美園町在住／6歳の長女、4歳の長男を子育て中)

ことばかり。それは女性も一緒です。男女性関係なく、やっていたら徐々にできるようになっていくと思います。

「子どもの成長を感じるときは？」

家での会話以外のいろいろな言葉を覚えてきたとき。家以外の世界でも、たくましく育っているなと感じます。

「夫婦で気をつけると良いことは？」

育児に関して、男性は何をすればいいかわからず、手を出せない人もいます。妻からこうしてほしい



ゆい 結ちゃん(6歳)と太一くん(4歳)と遊ぶ野々山さん

と声かけなどをすると、スムーズにできると思います。

「今後どんな社会になればいいと思いますか？」

若い世代の人は、家事や育児をしている人が多いと思います。それが当たり前になっていけば良いと思います。また、男性と女性が交互に育児休業を取れるようになると、女性も働きやすくなると思います。

取材を終えて
「家事は2人で1人前になればいい」という言葉がとても印象的でした。子育て中の人も、共働きの人も、ぜひ夫婦で協力し、充実した生活を送りたいですね。

(市民協働課係長 澤田一樹)

かすき

男女共同参画に関するDVDなどを貸し出します。ぜひ、講習会などで活用してください。詳しくは、市民協働課へ問い合わせるか、市公式ウェブサイト「男女共同参画の推進」ページをご覧ください。



男女共同参画月間イベント

トーク&シネマ「うさぎドロップ」

「男女共同参画」を、映画を通して分かりやすく伝えます。今年は、「うさぎドロップ」を、ワーク・ライフ・バランスの視点からぜひご鑑賞ください。



北村新子さん(さんかく21・安城会長)



- とき 10月25日(土)午後1時30分～4時
- ところ 文化センター
- 内容 男女共同参画の話聞いた後、映画「うさぎドロップ」を鑑賞
- 定員 500人(定員を超えた場合は抽選)
- その他 託児および車いす席あり(託児→6カ月～6歳の未就学児／1人300円)
- 申し込み 9月30日(木)までに、郵送→住所・氏名・電話番号・参加人数を往復はがき(消印有効)で市民協働課へ(記入方法参照) 電子申請→市公式ウェブサイト「男女共同参画月間イベント」ページから必要事項を申請 ※1通で2人まで申し込み可。託児および車いす席が必要な場合は、その人数も記載。

4/4/6-8/5/0/1 (返信の裏面)
52円 往復
安城市役所
市民協働課 行
何でも記入しない
でください

52円 返信
安城市役所
市民協働課 行
申し込み代表者の氏名
(返信の裏面)
・郵便番号、住所
・氏名
・電話番号
・参加人数
・託児・車いす希望者の人数

往復はがきの記入方法